

2011年8月3日

坂戸市長 伊利 仁 様

坂戸走友会 会長 伊藤 文久 他787名

陳 情 書

拝啓 坂戸市民福祉向上のため、日頃よりご努力を惜しまれない市長はじめ市職員のみなさまに、心より敬意を表します。

私たち坂戸走友会は、走ることを楽しみながら友好を深める同好会として活動し、おかげさまで、まもなく結成35周年を迎えます。

さて、高麗川ふるさと遊歩道は、このたび土手の舗装が大きく延長されたこともあり、県内でも屈指のジョギングコースとして、私たちのみならず多くの人に注目されています。ウォーキングやサイクリングにも最適です。とりわけ高麗川大橋から1キロ地点にある新戸口橋上流広場は、花見、バーベキュー、自然観察、レクリエーションなど、市民の憩いの場としても、坂戸市総合振興計画の推進、とりわけ心身の健康増進について重要な役割を果たしていると感じております。子どもたちにとっても大切な遊び場です。

しかし、この広場に時計がないことで、私たち市民はたいへん不便を感じております。また、高麗川大橋からのコースに記された距離表示は、経年とともにペンキがはがれて見えにくくなっており、新たに舗装が延長された部分については、未だ距離表示がなされていません。

この二つが実現することは、ジョギング愛好者はもちろん、多くの市民のために役立つものと確信します。大人も子どもたちも、時間や距離感覚を身につける意義は、大きいものがあると考えます。

以上の理由により

1. 新戸口橋上流広場に太陽電池電波時計を設置すること。
2. 遊歩道に、250メートルごとの距離表示を行うこと。

この2点を、走友会メンバー他、高麗川ふるさと遊歩道愛好者787人の署名をもって要望いたします。なにとぞ、お聞き入れ下さいますようお願い申し上げます。

敬具